

No. 31

令和6年9月定例会
(令和6年11月1日発行)

長瀬町



長瀬町議会 HP

議会だより



令和6年10月2日(水) 吉見町民会館(フレサよしみ)にて銚子電鉄株式会社代表取締役/税理士である竹本勝紀氏を招聘し、「逆境に負けない! 銚子電鉄の取組」を題材に講演をいただきました。

9月定例会

一般会計・特別会計決算

一般会計・特別会計決算

条例の改正・補正予算

その他・審議一覧

町民の皆さんに知ってほしい
こんなこと、あんなこと
議員活動の紹介

町政を問う 一般質問

みんなの
広場
川島町・日高市・東松山市を視察
小中一貫教育、
特認校制度の先進地へ
訪問しました!

次回定例会は

12月中旬9時

開会予定です



長瀬町公式マスコットキャラクター
とろにゃん

8

7・6

5

4

3

2

ページ

題字は 岩田海空さんの作品です

4会計ともに 原案のとおり認定しました

9月12日から13日に行われた9月定例会において、一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の4会計の令和5年度決算が提出され、いずれも原案のとおり認定しました。



抜粋してお知らせします

決算に関して、多くの質疑がありました

〔主な質疑〕

Q元気と安心お助け隊事業の補助金の内容は。

A高齢者や障害者、子育て世代が日常生活で抱えている問題点を、町民の共助により支援して解消し、安心して楽しく暮らせる仕組みづくりのため、長瀬町商工会の元気と安心お助け隊事業の運営費として80万円を交付しています。

Qふれ愛ベース長瀬の事業と、空き時間の活用などは。

A地域子育て支援の拠点になっており、子育て支援事業を中心に実施しています。令和5年度の来訪者数は7,015人で、そのうち一般の方や団体の方の利用者は2,255人でした。

Q緊急通報システム事業の利用者数や利用方法は。

A令和5年度末の利用台数は68台です。秩父消防管内は全て同じシステムで固定電話のみ利用が可能です。いずれ携帯電話でも利用が可能になるという話を聞いています。

Qコスモショア長瀬跡地等利活用事業補助金3,000万円の使途はどのようなものか。

A事業者による開発図面等の作成及び測量費用、受水槽の購入費用、トレーラーハウスの購入費用です。

Q防災対策事業の備蓄品の確保状況は。

Aマジックパスタを260食分、マウスウォッシュ、乳用児用のミルクを購入しました。

Q観光協会の補助金に対しての費用対効果はあるのか。

A窓口案内業務やマスコミ対応等を行っており、コロナ前の水準に観光入込客数が戻ってきていることから、一定の効果が出ていると考えます。

Q観光情報館の利用状況は。

A88回の会議室利用があり、うち21回が有料でした。

Q観光農園の借り手はどのようになっているのか。

A現在のところ9区画の借り手がある状況です。

Q二十歳の集いの記念品等は何だったのか。

A記念品は写真のみです。

Q散乱ごみ・不法投棄対策は。

A岩畳周辺、町道及び林道のごみの収集やパトロールを実施しており、年間162日行いました。

Q農業振興支援事業補助金やシャインと輝く果樹産地育成事業費補助金は。

A農業振興支援事業補助金は、町単独の補助で申請に基づいて交付しております。また、シャインと輝く果樹産地育成事業費補助金は、組合から事業要望書が提出された組合員に対して町を経由し、県補助金を交付したものです。

Q宝登山四季の丘遊歩道改修工事費が高いのでは。

A埼玉県土木工事積算基準単価及び治山林道必携を用いて適正に積算し発注したものです。

■会計別決算一覧

会計名	歳入	歳出	差引額
一般会計	39億5,045万2,767円	36億6,348万9,021円	2億8,696万3,746円
国民健康保険特別会計	8億1,180万4,800円	7億6,149万1,337円	5,031万3,463円
介護保険特別会計	8億2,196万8,686円	7億4,842万305円	7,354万8,381円
後期高齢者医療特別会計	1億2,127万1,836円	1億2,002万3,700円	124万8,136円



令和5年度 決算

討 論



反対 関口雅敬議員…一般会計の実質収支額は、2億4,904万1,606円の黒字と、歳出が減少した中で、衛生費や消防費には努力が認められるが、緑の村開発事業に3千万円が投入され、町はオブザーバーと答弁したり、観光関連などの事業を優遇している状況が多く、全体的に町民や小売店へ必要な手が届いていないと感じられることから、町民に寄り添わず民意が反映されていない行政のやり易い決算の内容と判断し反対する。

反対 村田徹也議員…補助金交付や実施事業の内容から、過去の見直しや検証結果が生かされていない内容が多い。そこで、慣例的な事業見直しを行うなど、「事業精査を行うべき」と判断し反対する。

賛成 板谷定美議員…緑の村開発事業は事業提案募集で採択され、当議会でも承認しました。三者協定も締結していることから、町には発展のために今後も尽力していただきたい。学校の諸問題は校長が把握しております。学校、教育委員会、町との連携を十分にしていきたいと考えます。引き続き町税以外の自主財源の確保に努めていただきたい。予算の執行状況も適正との監査結果もあり、決算の認定について賛成する。

賛成 新井利朗議員…医療、福祉、介護、教育を含めて様々な分野で多岐にわたり町は尽力されたと考えます。町民全員が安心して安全に暮らせるための決算であったと考えて賛成する。

条 例 の 改 正

長瀬町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

生活保護法の改正により、進学準備給付金の名称が進学・就職準備給付金に改正されたことに伴い、条例中に進学準備給付金の名称が使われている箇所について、所要の改正を行うものです。

長瀬町国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法が改正されたことに伴い、被保険者証の返還という行為がなくなるため改正するものです。

長瀬町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例及び長瀬町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

基準となる省令が改正されたことに伴い、地域包括支援センター運営協議会を規定する条項ずれに対応して改正するものです。

令和6年度 一般会計補正予算（第3号）

令和5年度決算が確定した事に伴う積立金の増額、物価高騰に伴う支援として、定額減税可能額が令和6年分推計所得税額又は令和6年度分個人住民税所得割額を上回る者に対しての給付や、新型コロナウイルスワクチン接種に要する費用、多世代ふれ愛ベース長瀬の点字ブロックの修繕費用、長瀬観光ブドウ組合員が実施する雨よけハウスの設置等に対しての補助、御成橋の修繕及び通学路となっている幹線26号線の交通安全対策としてグリーンベルトを整備するための増額などです。

〔主な質疑〕

Q新型コロナウイルスの予防接種委託料1,750万円は。

A接種対象者1,400人を見込んだ委託料になります。自己負担額は3,000円を予定しており、接種1回当たり8,300円の国からの助成があります。

Q児童福祉費の需用費、施設修繕49万1,000円は。

Aふれ愛ベース長瀬の点字ブロックの修繕費になります。このブロックは耐用年数が6～7年の物で、剥がれたり反ってしまったという状況で、転倒の危険性もあり、修繕を行います。

■会計別補正予算額一覧

会 計 名	補 正 額	予 算 総 額
一般会計（第3号）	3億8,373万4,000円	37億6,990万1,000円
国民健康保険特別会計（第2号）	11万2,000円	8億 161万7,000円
介護保険特別会計（第1号）	5,455万円	8億8,209万5,000円
後期高齢者医療特別会計（第1号）	－	1億3,662万9,000円

人 事

長瀬町教育委員会委員の任命 大槻利佐 氏（矢那瀬）

人権擁護委員候補者の推薦 島田 治 氏（長瀬）

〔主な質疑〕

Q 人権擁護委員の定員は何人で構成されていますか。

A 定員は4名です。



お知らせします 審議した議案と議員の賛否		審 議 結 果	鈴 木 日 出 男	板 谷 定 美	野 原 隆 男	岩 田 務	村 田 徹 也	野 口 健 二	関 口 雅 敬	大 島 瑠 美 子	新 井 利 朗
条例の改正	長瀬町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	長瀬町国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	長瀬町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例及び長瀬町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
令和5年度 決 算	長瀬町一般会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	－	×	○	×	○	○
	長瀬町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	長瀬町介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	長瀬町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	－	○	○	○	○	○
令和6年度 補 正 予 算	長瀬町一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	長瀬町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	長瀬町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	長瀬町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
規約の変更	長瀬町埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更	可決	○	○	○	－	○	○	○	○	○
人 事	長瀬町教育委員会委員の任命	同意	○	○	○	－	○	○	○	○	○
	人権擁護委員候補者の推薦	同意	○	○	○	－	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 ー：議長は採決には加わず、賛否同数の場合のみ議長裁決として表明します

町民の皆さんに知ってほしい
こんなこと、あんなこと

議員活動の紹介

議会の主な活動として、条例制定や改廃、条例・予算の議決、決算認定、請願・陳情の処理、意見書提出(国や県)、人事案件の同意、常任委員会の活動等もあります。その他にも研修会参加による議員資質向上のための会議などがあります。

7月
10日

秩父地場産センターで、「秩父地域基幹道路建設促進議員連盟」「水と森林を守る秩父地域議員連盟」及び「秩父地域観光振興議員連盟」(通称三議連)の総会が開催され、国・県への要望事項を採択しました。



7月
25日

秩父町村議員クラブ(横瀬町・皆野町・東秩父村・長瀬町)総会を、長瀬町長生館で開催しました。

当クラブは職責を完遂することや、研修及び地方文化産業の発展を図るために、お互いの連絡調整・親睦を目的にした組織で、この総会において令和6年度の予算や、事業計画等を決定しました。



8月
26・27日

三議連の総会で採択された要望事項を秩父郡内議員の代表が直接訪問して、国及び県に対して要望を実施しました。長瀬町議会からは岩田議長が出席しました。



- ① 埼玉県……………知事へ要望書提出
- ② 農林水産省………副大臣へ要望書提出
- ③ 環境省……………大臣政務官へ要望書提出



せきぐちまさたか
関口雅敬議員

水道の料金格差について

〔町長〕 水道事業に関して県や国に対して要望活動を行ってきた

Q 埼玉県へ水道の料金格差の是正や、埼玉県営水道からの給水を受けられるよう強く働きかける必要があるため、町長の見解を伺う。

A 秩父地域の水道事業はコスト削減に努めていますが、人口減少等による収益減少に伴い厳しさを増しています。ダム4基を有する水源地域であるにもかかわらず、県内55事業体と比較すると2倍以上の格差があります。秩父地域議員連盟では令和6年8月に県や国に対して要望活動を行っています。また、令和4年3月には秩父地域1市4町の首長で大

野知事を直接訪問し、秩父地域の水道の安全で安定した給水体制確立のため、県内水道一本化について早期実現する等の要望を行いました。

このように、秩父地域では首長と議員連盟が連携して、料金格差の是正にもつながる県内水道一本化などに向けて活動しています。

【その他の質問】

- ・ 小学校の駐車場について
- ・ 通学バスについて
- ・ 埋め立て工事について



すずき ひでお
鈴木日出男議員

第75回全国植樹祭について

〔町長〕 広報を積極的に行い、PRに努めます

Q ①町は、「第75回全国植樹祭」を盛り上げるためのPRを今後どのように強化するのか。②町が12月頃に実施を予定している「長瀬町版200日前イベント」の内容について。③植樹祭の招待者を「観光地長瀬」へ呼び込むための施策や観光PRを何か実施するのか。予定しているその内容について。

A ①行政区を通じてステッカーの每户配布や事業所へポスターの配布、役場庁舎前に懸垂幕の設置等様々なPRを実施しました。今後は秩父地域のマスコットキャラクターが集結したステッカーの配布を

イベント等で行います。②200日前イベントとして、野土山や花の里での苗木の植栽事業を予定していますが、細かい内容については今後協議していきます。

③植樹祭の開催時はハナビシソウの開花時期と重なるため、植樹祭との相乗効果につながるよう努めています。

【その他の質問】

- ・ 町民からの要望について
- ・ 一般質問の検証について



PR用配布ステッカー



むら たてつや
村田徹也議員

幹線1号線、幹線5号線の整備について

〔町長〕 桜並木等の再生を関連する3課で検討

Q 樹木医による総合的な診断や、他地域に学び、「桜守」制度を取り入れる等の改善が必要では。幹線5号線の桜並木の再生計画や町全体の桜再生計画は。

A 桜の老木化は町として大きな課題と考えています。町内の桜の再生計画は策定されていないことから、関係する町民・産業観光・建設課の3課で検討会議を立ち上げ、今後の方向性を検討していきます。

Q 障害となる枝や、歩道の凹凸等の危険箇所の確認、傷んだ歩道の安全確保や整備計画はどのようなになっているのか。

A 危険箇所の確認と対策は、業務委託により町道の定期的な巡回を行い、危険箇所を把握し改善を行うよう努めています。

Q 南桜通りの改修工事の目的は。

A 歩道の沈下が見られ歩行者の安全対策のため、歩道の舗装の打換や側溝等の再設置を行います。

Q 長瀬駅踏切近辺の混雑緩和策として、踏切内歩道拡幅と横断歩道設置が有効では。

A 長瀬駅踏切近辺の対策は大きな課題のため、関係機関と相談していきます。



の はらたか お
野原隆男議員

クビアカツヤカミキリの被害状況と対策について

〔町民課長〕 町管理の樹木は、職員が薬剤注入等を実施

【Q】①被害を受けた樹種や被害金額等は把握しているのか。②被害や生息域拡大を防止するため、町はどのような対策を実施しているのか。③配付した駆除用品の申請件数、配付件数は何件だったのか。配付したことでどのような効果が見込まれたのか。

【A】①現地調査を行い被害樹種は把握していますが、被害金額は把握していません。②町が管理する樹木は枝の伐採、薬剤注入、拡散防止ネットの設置を実施しており、個人所有の樹木は申請があった場合、薬剤や拡散防止ネットを配付し、対策を講

じていただくようお願いします。③2件の申請があり、薬剤2本、拡散防止ネットを必要分配付しました。駆除用品の配付については一定の効果があると考えています。



拡散防止ネット設置状況



カミキリ虫の食痕（フラス痕）



あら い としろう
新井利朗議員

緑の村プール跡地の再開発事業について

〔町長〕 協定に基づき、オープン後も適切に対応していきます

【Q】①開発規模や内容、土地の利用形態や、環境配慮等。②土砂の搬入と流出等の心配。③開発許可等の県の部署と事故時の対応。④町と事業者との連携状況や今後。⑤事業者が撤退や経営権委譲等をした場合。

【A】①開発面積は1万2,991平方メートルです。利用形態は、「ホテルまたは旅館」と「キャンプ場」です。環境配慮は、「ふるさと埼玉の緑を守り育てる条例」に基づいて、芝生の養生や緑地化を進めます。②雨水貯留施設の工事や、法面をコンクリートで

覆う、下段部分に新たに水路を設置するなど、様々な土砂流出対策が講じられています。

③許可は法令に基づく審査を経た上で、県河川砂防課等より出されています。万一の際、町は町民の安心・安全のため、適切に対応します。

④町、事業者、地権者の三者で協定を締結しています。工事の進捗状況などを随時確認し、オープン後も運営状況等の確認を行います。

⑤町は法令及び補助金交付要綱に基づいて、適切に対応します。



おおしま る み こ
大島瑠美子議員

発達障害の児童の支援について

〔教育長〕 スペシャルサポートルームを設置し、学びの場を確保

【Q】発達障害を持つ児童生徒に対する町や学校の対応状況について伺う。

①町は発達障害を持つ児童・生徒の把握をどのように行い、児童生徒に対してどのような対応をしているのか。

②発達障害を持つ児童生徒に対して、授業中や学校生活において個別の配慮や支援を行っているか。

【A】①町では定期的な保育園等への巡回等による子供の状態の把握、就学相談や学校での教育相談を充実し、障害の早期発見、早期支援に努めています。

また、専門的な知識や経験を兼ね備えたスクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーや健康こども課等と連携を図りながら組織的に対応しています。

②発達障害を含む特別な教育的支援を必要とする児童生徒のために特別支援学級を設置し一人ひとりの児童生徒に合わせた教育を行っています。

【その他の質問】

- ・集中豪雨に対する土砂災害について
- ・熱中症対策について



川島町・日高市・東松山市を視察

小中一貫教育、特認校制度の 先進地へ訪問しました！

長瀬町議会総務教育常任委員会では、夏休み期間中に小中一貫教育を実施している日高市、来年度実施する川島町、特認校制度を導入している東松山市を視察しました。それぞれの地域で地域の特性を生かした一貫教育の取組を見聞し、導入に至るまでの準備段階から開校迄の工夫している点や大変さ等を学ばせていただきました。

小中一貫
教育とは

平成28年度に法制化された制度で、小学校から中学校までの義務教育9年間で、子供たちの成長や発達の段階に応じた学習指導や生活指導を一体的に行う教育です。児童生徒や教職員が連携・交流を深め、小学校と中学校が協同して系統性や連携性を意識し、教育活動の実現を図ります。

特認校
制度とは

市町村教育委員会が認めた場合に限り、通学区外から指定された学校に就学できる制度です。目的は、少人数ならではのきめ細やかな指導や特色ある教育を行うことで、児童の心身の健康増進や豊かな人間性を培います。

川島町
視察



施設一体型



施設併設型



施設分離型



それぞれの
沿革

川島町

平成5年 中学校分離
平成30年 小学校統合
令和7年 小中一貫校開始

日高市

平成29年 「日高市小中学校未来構想」策定
令和2年 小中一貫教育開始
令和5年 施設一体型義務教育学校開校

東松山市

平成28年 小中連携教育特認校制度開始
平成31年 小中一貫教育特認校制度開始
市立桜山小学校・白山中学校
(希望者へ許可制で実施)

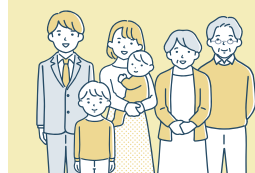
日高市
視察



東松山市
視察



町民の意見



その1… どのような制度で、どんなメリット・デメリットがあるか全く分からない。(地域住民)

その2… 学校施設はどうするのだろうか？ 予算は大丈夫なのか？(保護者)

その3… 教育目標の決定・施設設備の問題等課題は多いが、時間をかけ、協議し方向性を出していくべき。(教員)

その4… 一貫教育という言葉ではわかるが、現地研修で学ぶ必要がある。(教員)

長瀬町 議会だより No.31

令和6年9月定例会／11月1日発行
発行：埼玉県長瀬町議会

編集：長瀬町議会だより編集委員会

委員長：大島瑠美子 副委員長：関口雅敬・野口健二

委員：鈴木日出男・板谷定美・野原隆男・岩田務・村田徹也・新井利朗

編集後記

猛暑、酷暑、残暑など、日本には暑さを表す言葉がたくさんありますが、今年は、全ての言葉が当てはまる異常気象でした。紅葉はこれからですが、長瀬には四季を感じる場所がたくさんあります。これから深まる秋を、長瀬で感じてみませんか。(野口健二)

お問い合わせ 長瀬町議会事務局 〒369-1392 埼玉県秩父郡長瀬町大字本野上1035番地1 TEL 0494-66-3111 FAX 0494-66-0894